

令和2年4月28日

令和2年3月期観測資料

1 観測結果概要

令和2年3月期(以下「今月期」という。)に、インターネットとの接続点に設置したセンサーにおいて検知したアクセス件数は、一日・1IP アドレス当たり 5,411.8 件で、令和2年2月期(以下「前月期」という。)と比較して 1,628.7 件(23.1%)減少しました。また、送信元 IP アドレスⁱ数は、一日当たり 52,399.1 個で、前月期と比較して 532.9 個(1.0%)減少しました。

不正侵入等のシグネチャを用いた検知件数は、一日・1IP アドレス当たり 704.3 件で、前月期と比較して 191.4 件(21.4%)減少しました。また、送信元 IP アドレス数は、一日当たり 8,191.7 個で、前月期と比較して 364.9 個(4.7%)増加しました。

DoS 攻撃被害検知件数は、一日当たり 58,919.0 件で、前月期と比較して 50,588.2 件(607.2%)増加しました。また、送信元 IP アドレス数は、一日当たり 10,511.5 個で、前月期と比較して 9,422.7 個(865.5%)増加しました。

ⁱ 観測した IP パケットの IP ヘッダ情報に記録された送信元アドレス(Source Address)の値のこと。

2 センサーにおけるアクセス検知の観測結果

2-1 宛先ポート別アクセス検知件数

表 2-1 宛先ポート別検知件数(今月期順位)

今月期 順位	前月期 順位	ポート	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ
1位	1位	23/TCP	457.08 件	-13.3% (-70.21 件)
2位	2位	445/TCP	224.13 件	-1.0% (-2.33 件)
3位	3位	1433/TCP	179.64 件	+1.5% (+2.63 件)
4位	5位	80/TCP	77.41 件	+10.8% (+7.52 件)
5位	4位	22/TCP	65.45 件	-10.8% (-7.96 件)

表 2-2 宛先ポート別検知件数(増加順位)

増加 順位	ポート	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ	今月期 順位	前月期 順位
1位	5555/TCP	61.56 件	+49.2% (+20.31 件)	6位	12位
2位	22079/UDP	16.70 件	- ⁱⁱ (+16.70 件)	28位	- ⁱⁱ
3位	37215/TCP	21.78 件	+174.4% (+13.85 件)	21位	44位
4位	1723/TCP	21.88 件	+98.1% (+10.84 件)	20位	30位
5位	5060/UDP	41.41 件	+23.7% (+7.93 件)	11位	14位

表 2-3 宛先ポート別検知件数(減少順位)

減少 順位	ポート	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ	今月期 順位	前月期 順位
1位	23/TCP	457.08 件	-13.3% (-70.21 件)	1位	1位
2位	8545/TCP	40.63 件	-33.8% (-20.70 件)	13位	6位
3位	8291/TCP	32.55 件	-26.1% (-11.53 件)	14位	11位
4位	52869/TCP	45.66 件	-19.2% (-10.83 件)	10位	7位
5位	8728/TCP	6.95 件	-53.7% (-8.06 件)	53位	24位

ⁱ 一日・1IP アドレス当たり。

ⁱⁱ 前月期のアクセス件数が僅かなため、前月期比及び前月期順位は記載していません。

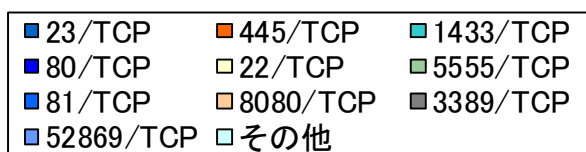
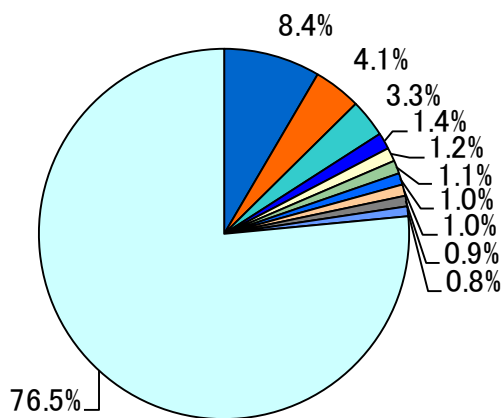


図 2-1 宛先ポート別比率(全て) ⁱ

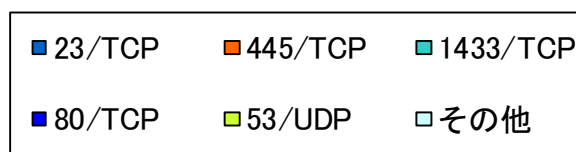
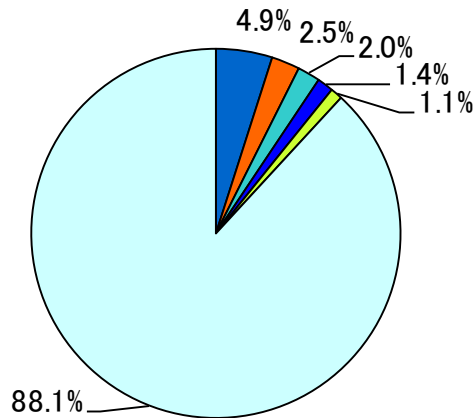


図 2-2 宛先ポート別比率(日本国内)

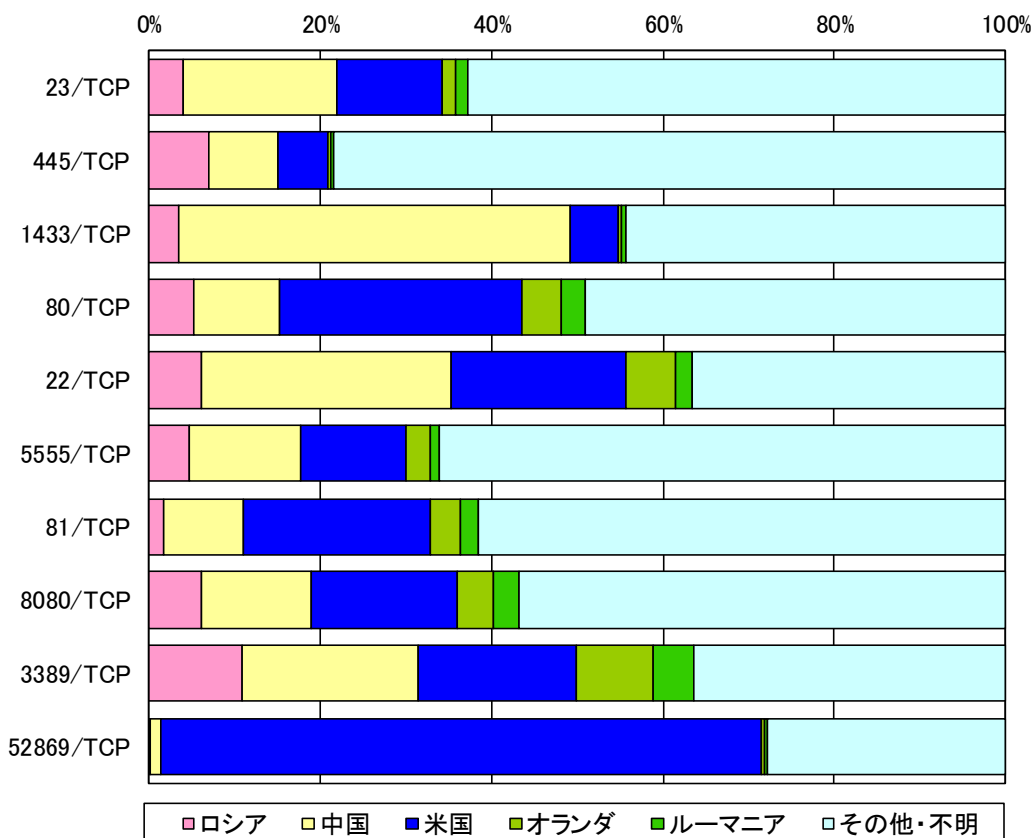


図 2-3 宛先ポート別上位の送信元国・地域別比率 ⁱⁱ

ⁱ 当データは、小数第二位で四捨五入しているため合計が 100%にならないことがあります。以降の円グラフも同様です。

ⁱⁱ 送信元国・地域については、判明した送信元 IP アドレスが当該国・地域に割り当てられていることを指しており、踏み台となっているなどにより、送信者の所在と一致していない場合があります。以降も同様の表記です。

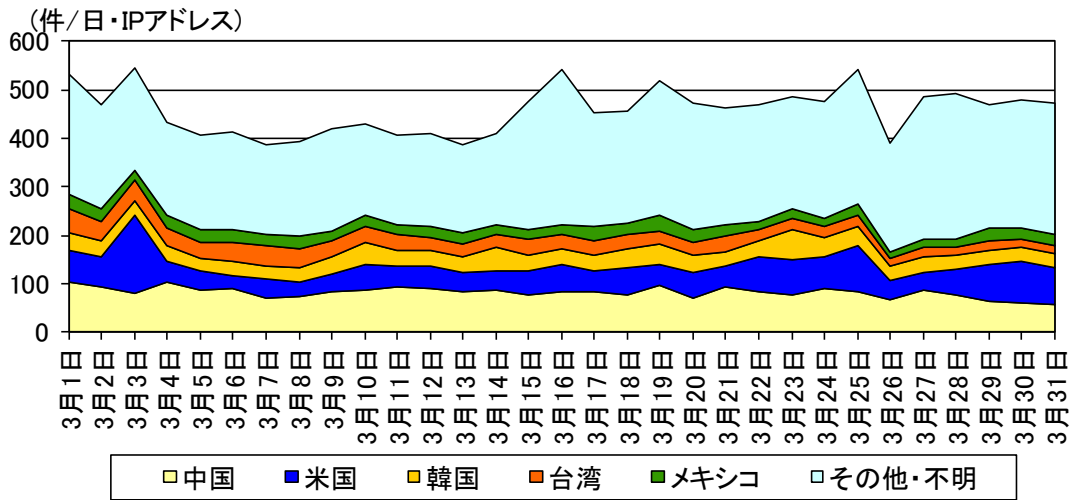


図 2-4 センサーのポート 23/TCP における検知件数の推移

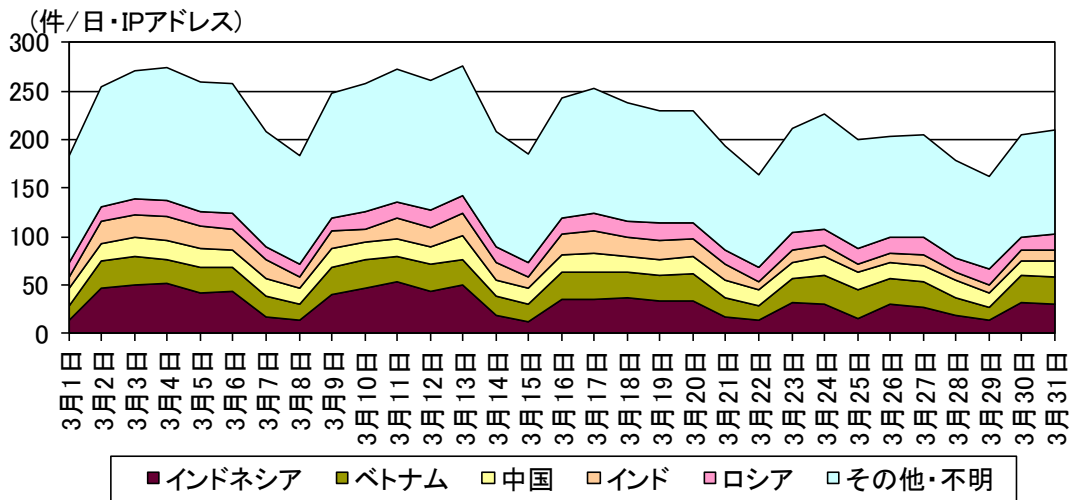


図 2-5 センサーのポート 445/TCP における検知件数の推移

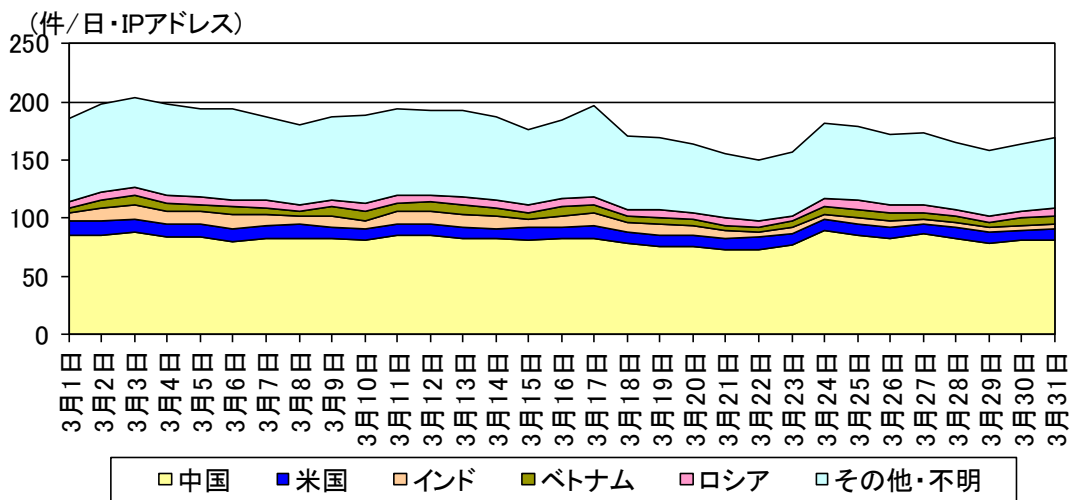


図 2-6 センサーのポート 1433/TCP における検知件数の推移

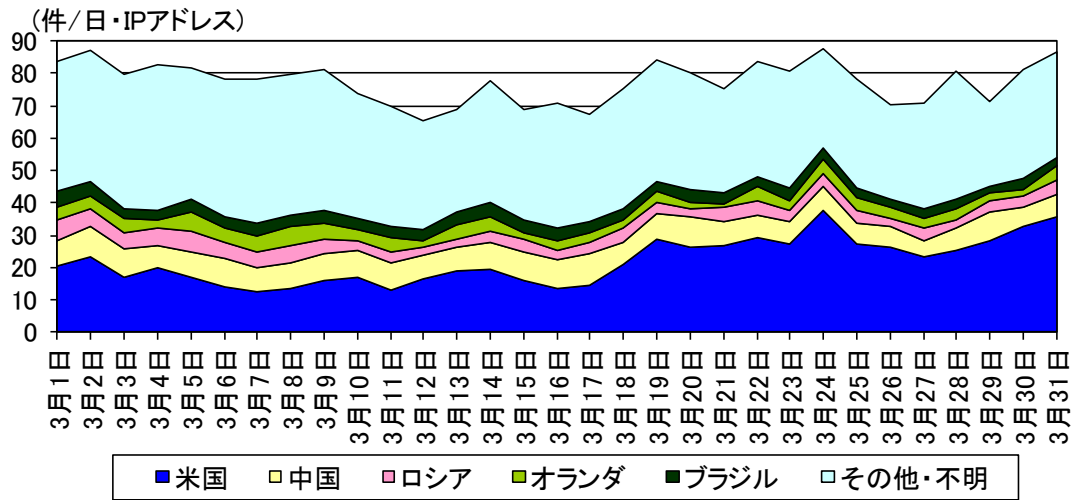


図 2-7 センサーのポート 80/TCP における検知件数の推移

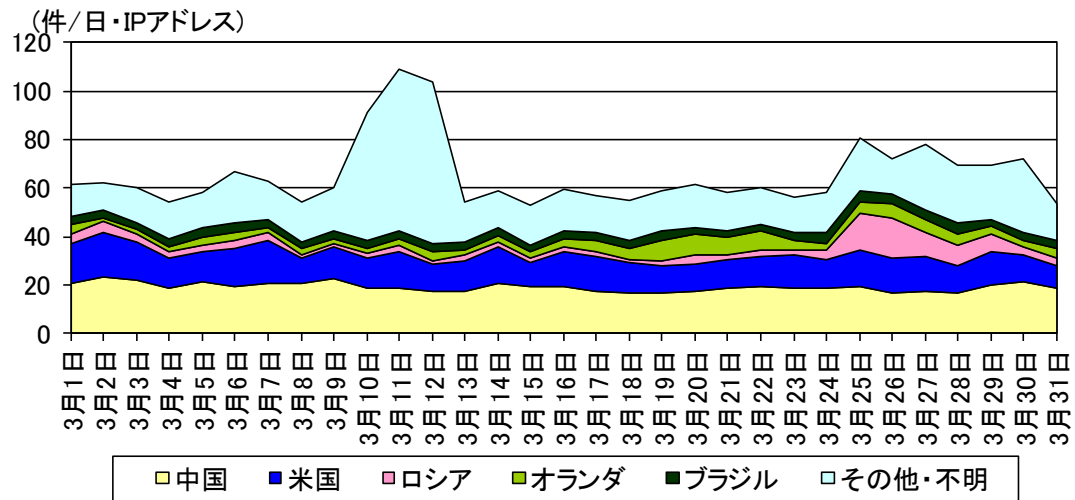


図 2-8 センサーのポート 22/TCP における検知件数の推移

2-2 送信元国・地域別アクセス検知件数

表 2-4 送信元国・地域別検知件数(今月期順位)

今月期 順位	前月期 順位	国・地域	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ
1位	2位	ロシア	1,496.81 件	+32.5% (+366.89 件)
2位	3位	中国	959.39 件	+10.7% (+92.65 件)
3位	4位	米国	745.67 件	+12.6% (+83.65 件)
4位	1位	オランダ	469.78 件	-80.8% (-1981.66 件)
5位	6位	ルーマニア	171.00 件	-8.7% (-16.32 件)

表 2-5 送信元国・地域別検知件数(増加順位)

増加 順位	国・地域	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ	今月期 順位	前月期 順位
1位	ロシア	1,496.81 件	+32.5% (+366.89 件)	1位	2位
2位	中国	959.39 件	+10.7% (+92.65 件)	2位	3位
3位	米国	745.67 件	+12.6% (+83.65 件)	3位	4位
4位	ウクライナ	151.21 件	+77.0% (+65.76 件)	6位	12位
5位	フランス	116.26 件	+34.1% (+29.59 件)	8位	11位

表 2-6 送信元国・地域別検知件数(減少順位)

減少 順位	国・地域	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ	今月期 順位	前月期 順位
1位	オランダ	469.78 件	-80.8% (-1981.66 件)	4位	1位
2位	スイス	21.01 件	-90.7% (-204.13 件)	27位	5位
3位	台湾	80.53 件	-23.9% (-25.33 件)	11位	9位
4位	ルーマニア	171.00 件	-8.7% (-16.32 件)	5位	6位
5位	ベトナム	91.16 件	-14.5% (-15.46 件)	9位	8位

ⁱ 一日・1IP アドレス当たり。

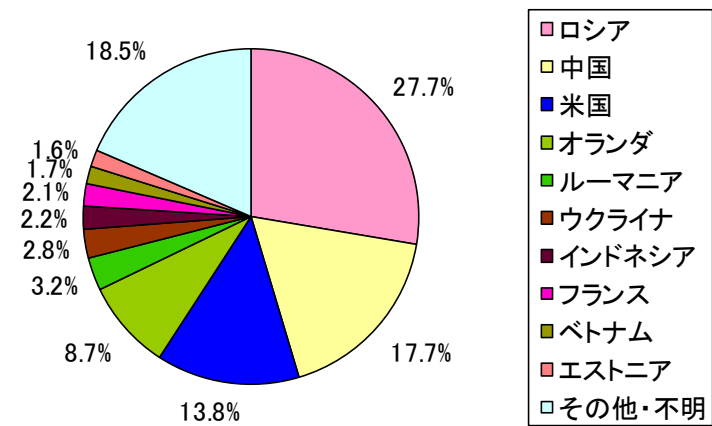


図 2-9 送信元国・地域別比率

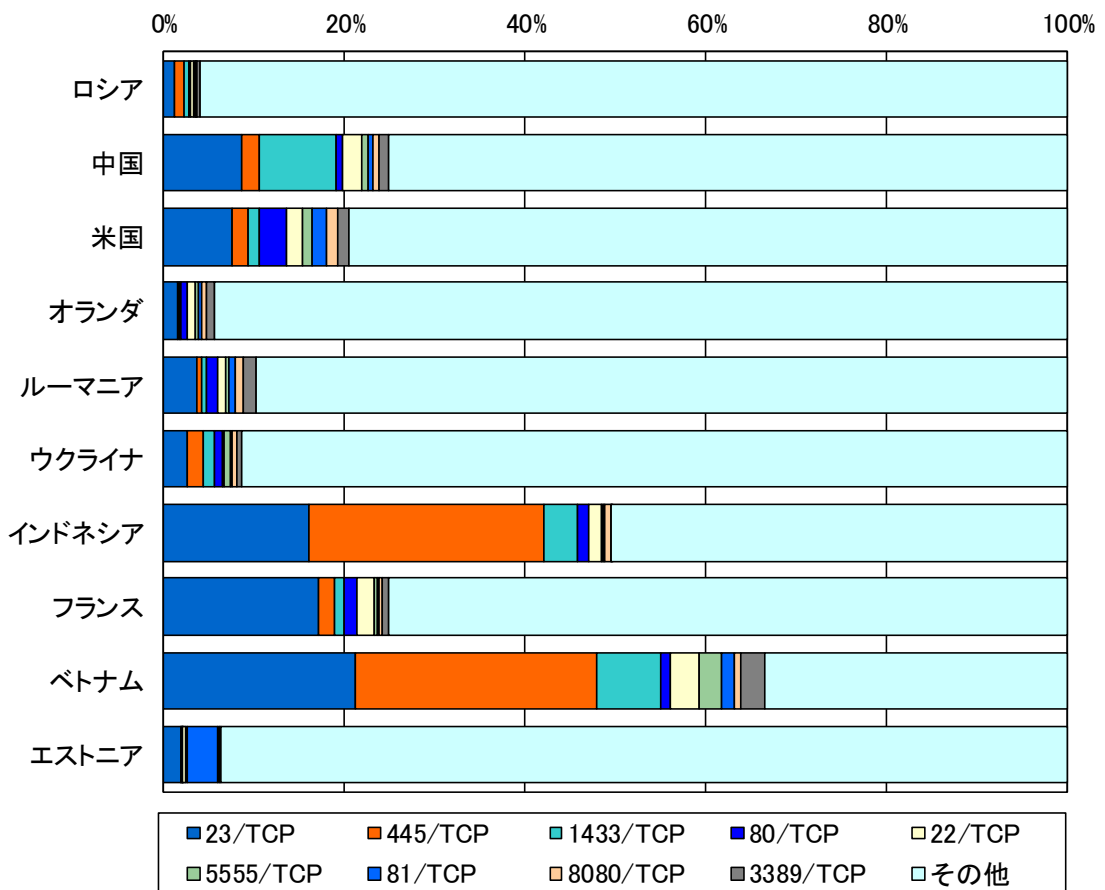


図 2-10 送信元国・地域別上位の宛先ポート別比率

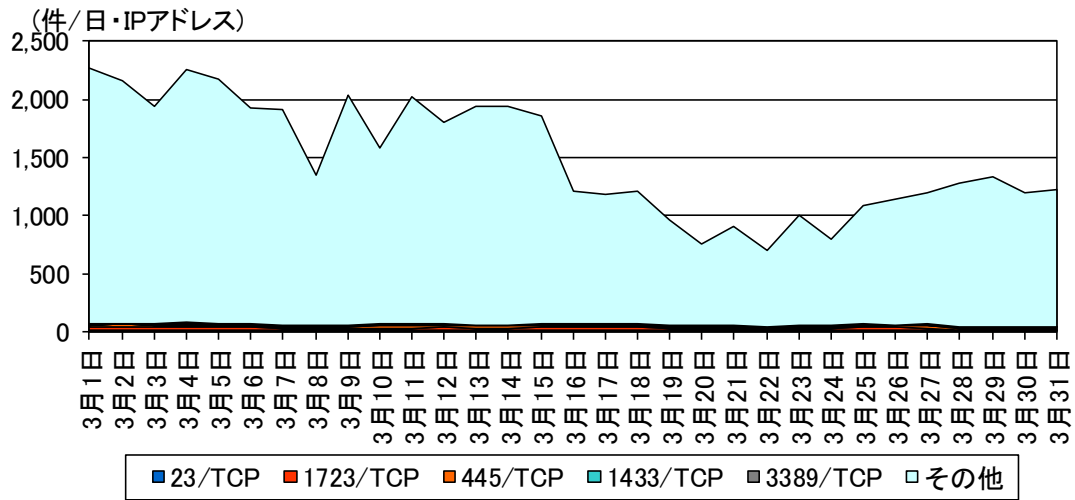


図 2-11 ロシアからの検知件数の推移

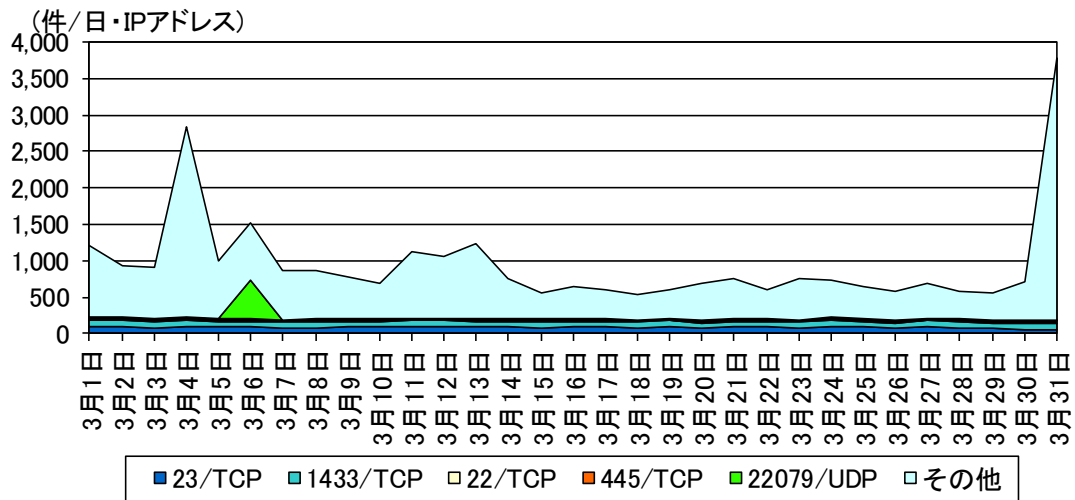


図 2-12 中国からの検知件数の推移

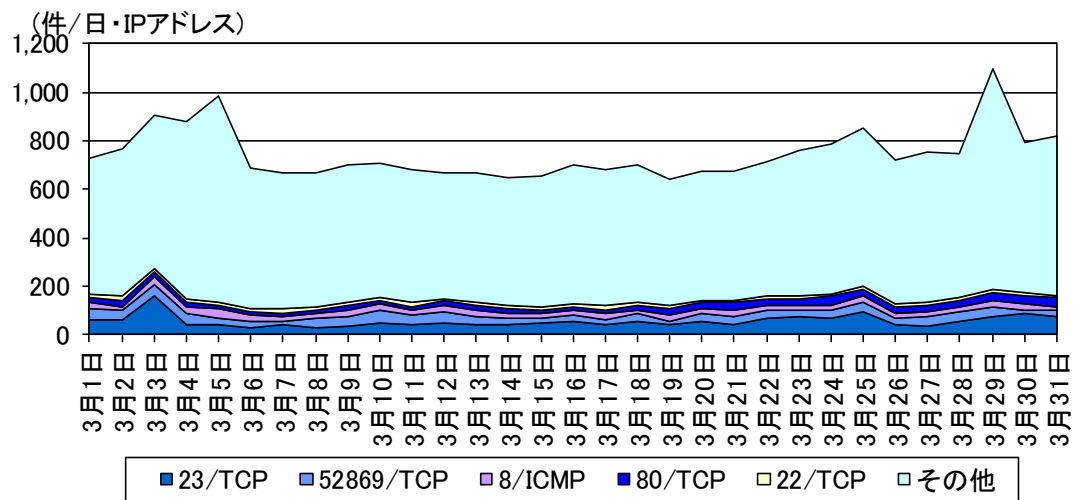


図 2-13 米国からの検知件数の推移

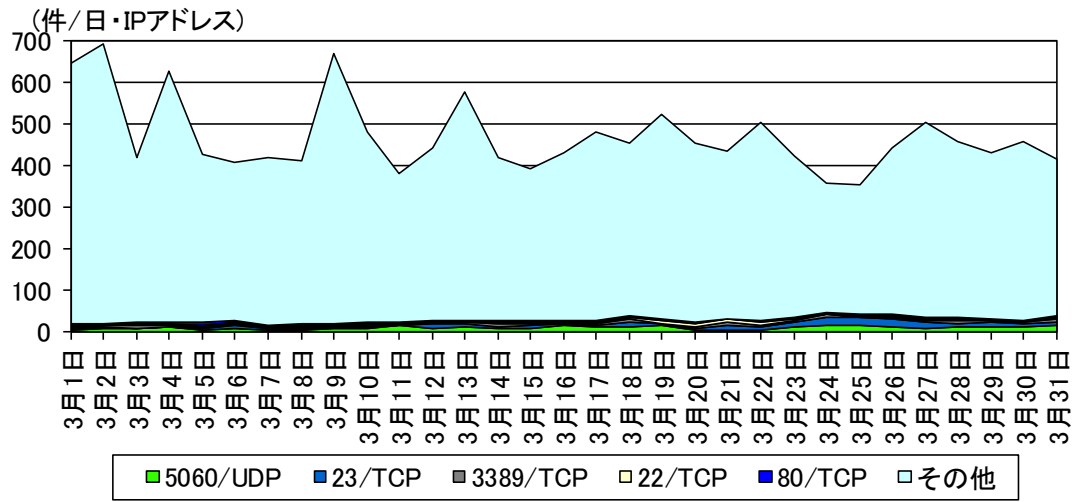


図 2-14 オランダからの検知件数の推移

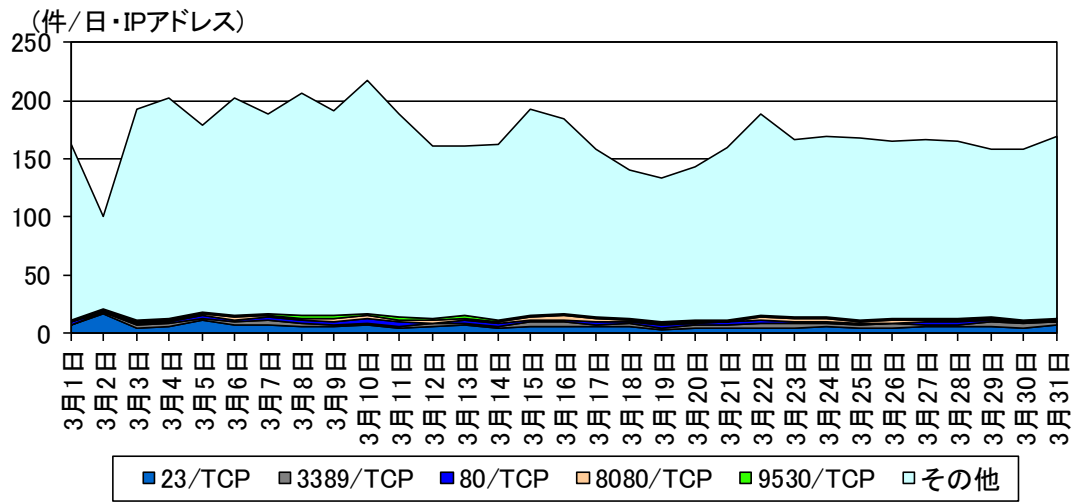


図 2-15 ルーマニアからの検知件数の推移

3 不正侵入等の観測結果

3-1 攻撃手法別アクセス検知件数

表 3-1 不正侵入等の攻撃手法別検知件数

今月期 順位	前月期 順位	攻撃手法	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ	増加 順位	減少 順位
1位	1位	INDICATOR- SCAN	260.69 件	+2.0% (+5.17 件)	2位	
2位	2位	Microsoft Windows Terminal server	168.31 件	-49.3% (-163.42 件)		1位
3位	3位	SMBv1	106.42 件	+0.4% (+0.43 件)		
4位	7位	ICMP	26.87 件	+8.7% (+2.15 件)	5位	
5位	5位	OS-WINDOWS	19.50 件	+3.9% (+0.73 件)		

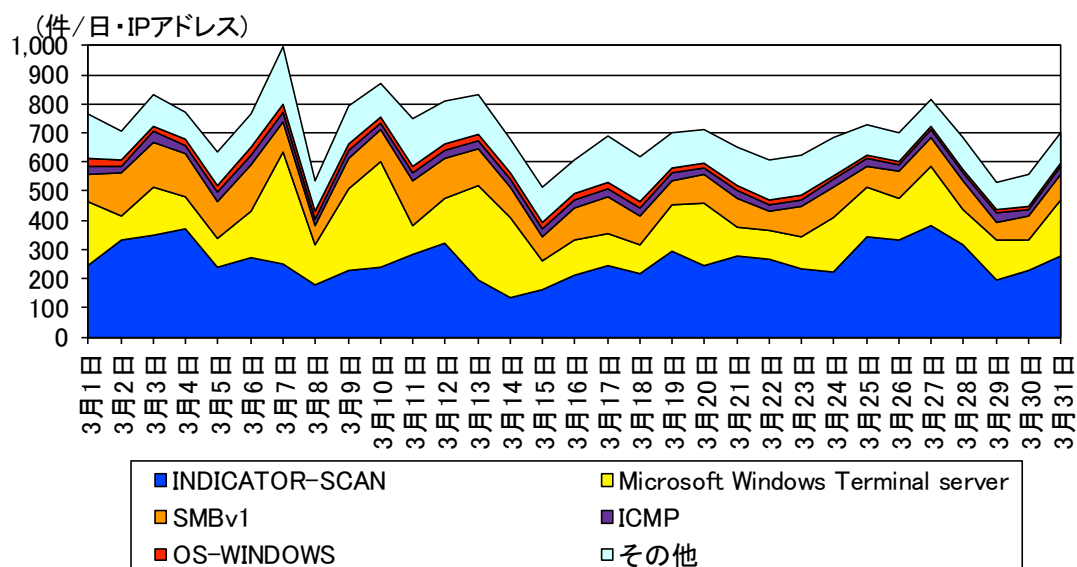


図 3-1 不正侵入等の攻撃手法別検知件数の推移

ⁱ 一日・1IP アドレス当たり。

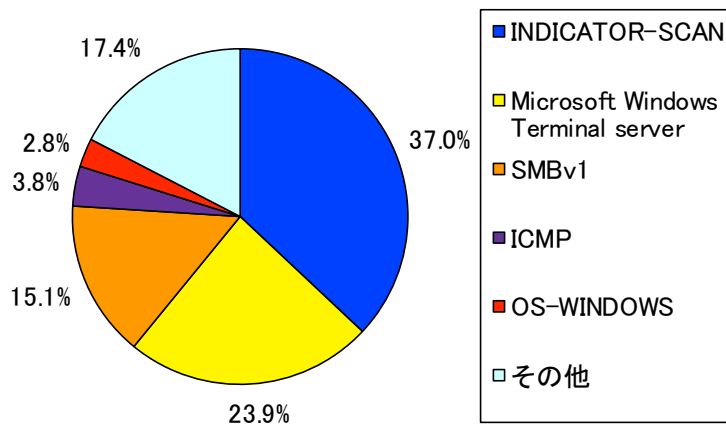


図 3-2 不正侵入等の攻撃手法別検知比率

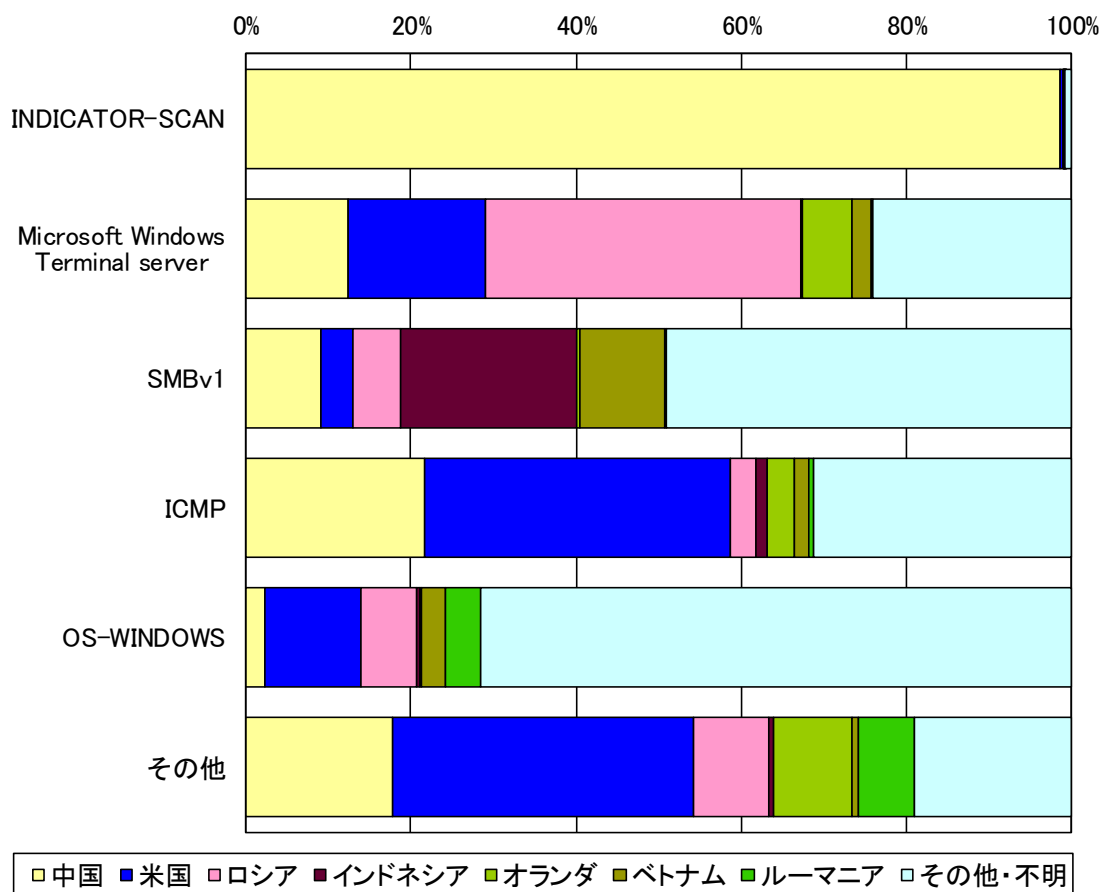


図 3-3 不正侵入等の攻撃手法の国・地域別検知比率

3-2 送信元国・地域別アクセス検知件数

表 3-2 不正侵入等の送信元国・地域別検知件数(今月期順位)

今月期 順位	前月期 順位	国・地域	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ
1位	1位	中国	315.74 件	-23.4% (-96.19 件)
2位	3位	米国	89.89 件	-2.8% (-2.58 件)
3位	2位	ロシア	84.03 件	-14.1% (-13.75 件)
4位	7位	インドネシア	24.13 件	-16.5% (-4.75 件)
5位	10位	オランダ	23.21 件	+84.9% (+10.66 件)

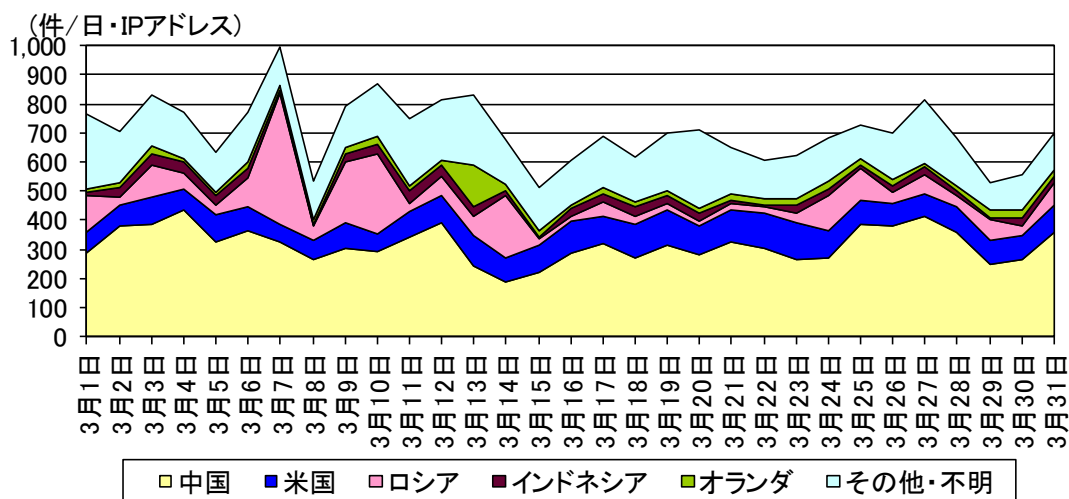


図 3-4 不正侵入等の送信元国・地域別検知件数の推移

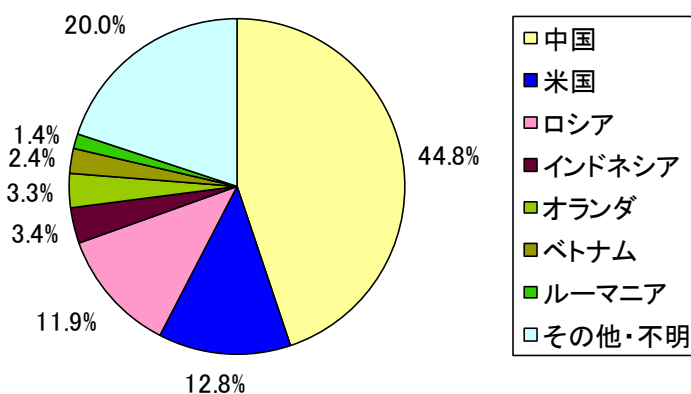


図 3-5 不正侵入等の送信元国・地域別検知比率

ⁱ 一日・1IP アドレス当たり。

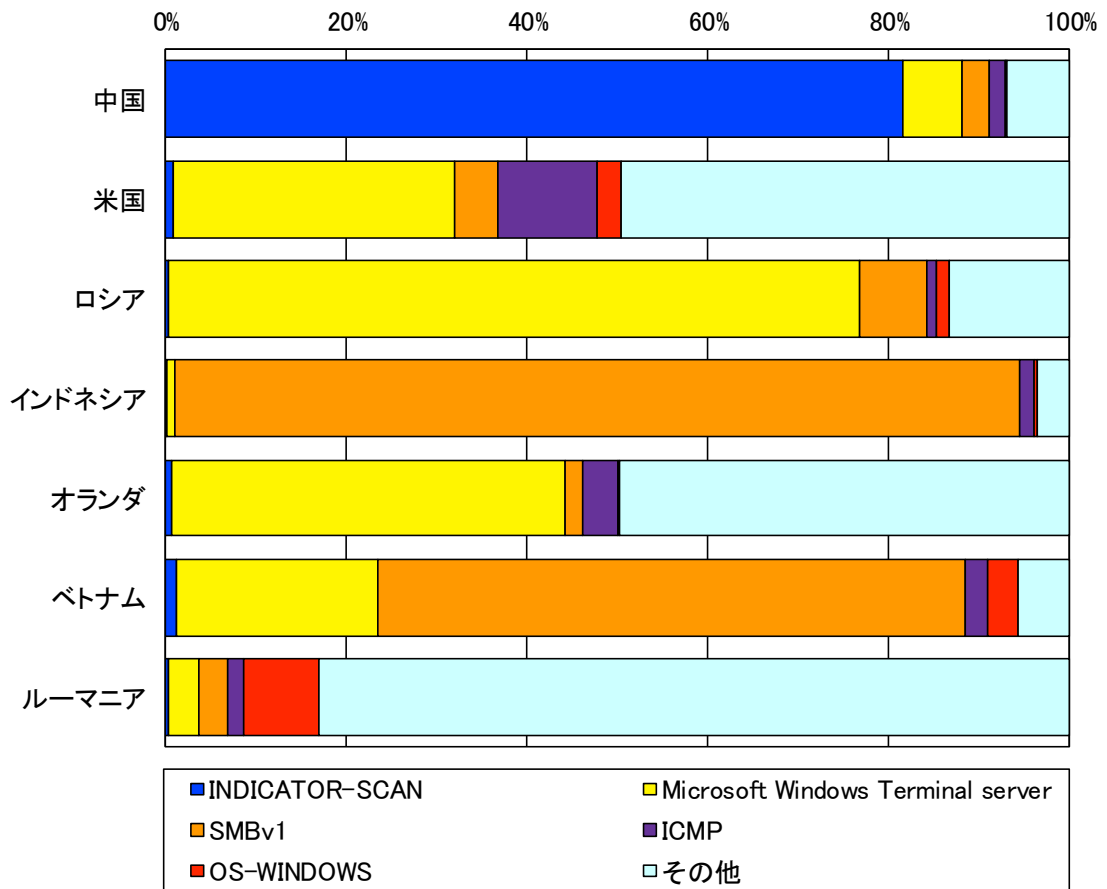


図 3-6 不正侵入等の送信元国・地域別上位の攻撃手法別検知比率

4 DoS 攻撃被害の観測結果

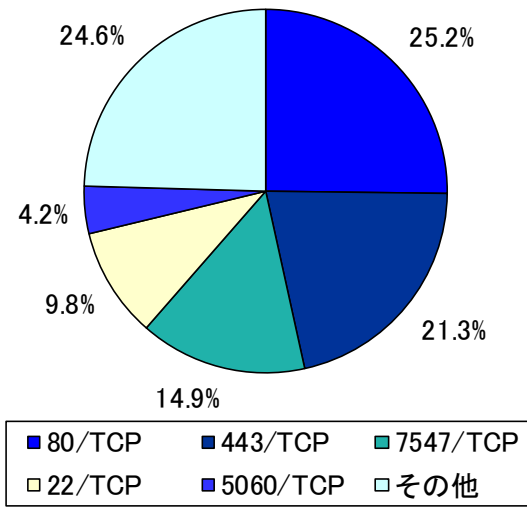


図 4-1 跳ね返りパケット送信元ポート別比率

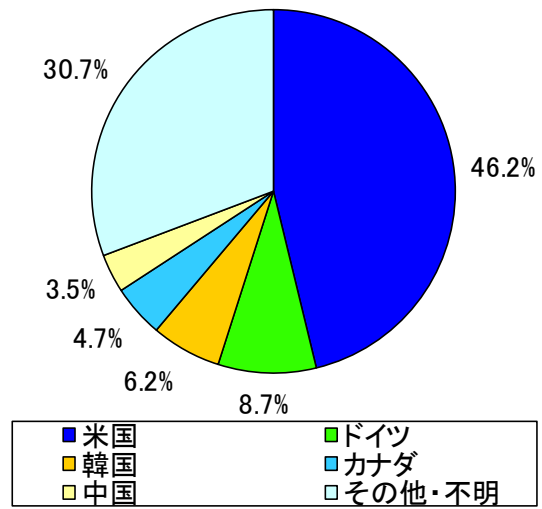


図 4-2 跳ね返りパケット送信元国・地域別比率

5 観測方法等

警察庁では、インターネット接続点に設置したセンサーにおいて検知したアクセス情報等を集約・分析した結果を観測結果として公表しています。その方法については、次のとおりです。

5-1 パケットの表記

TCP 及び UDP はポートごとに集計し、スラッシュの前にポート番号を付けて表しています(例「135/TCP」は TCP の 135 番ポートを表します。)。ICMP パケットについては、タイプごとに集計し、スラッシュの前にタイプ番号を付けて表しています(例「8/ICMP」は ICMP Echo Request を表します。)。

5-2 パケットの分類

センサーにおいて検知したパケットの分類は、表 5-1 に示す分類に従って集計しています。DoS 攻撃被害観測では、SYN/ACK 及び RST/ACK パケットに加えて、ICMP Echo Reply (以下「0/ICMP」という。)、ICMP Destination Unreachable (以下「3/ICMP」という。)及び ICMP Time Exceeded (以下「11/ICMP」という。)を集計対象としています。

表 5-1 パケットの分類

章	集計対象	
2 センサーにおけるアクセス 検知の観測結果	センサーにおいて検知 したアクセス	● TCP SYN パケット ● UDP による問い合わせパケット等 ● 8/ICMP
	目的が不明なパケット	● その他
4 DoS 攻撃被害の観測結果	SYN flood 攻撃による 跳ね返りパケット	● TCP SYN/ACK ● TCP RST/ACK
	PING flood 攻撃による 跳ね返りパケット	● 0/ICMP
	各種の flood 攻撃によ る跳ね返りパケット	● 3/ICMP ● 11/ICMP

5-3 不正侵入等の検知

検知された各シグネチャは、表 5-2 に示す分類に従って集約・分析しています。また、各センサーには、攻撃対象となる可能性のあるサーバ等の機器は一切接続していません。

表 5-2 シグネチャによる検知の分類

分類	説明
ICMP	ICMP パケットの検知
INDICATOR-SCAN	インターネット上の各種サービスに対するスキャン活動等の検知
Microsoft Windows Terminal server	Windows ターミナルサービスに対するスキャン活動等の検知
OS-WINDOWS	Windows OS のサービスに対する攻撃の検知
Remote Desktop	リモートデスクトップサービスに対する攻撃の検知
SERVER-WEBAPP	ウェブアプリケーションに対する攻撃の検知
SMBv1	SMBv1 に対するスキャン活動等の検知
SNMP	SNMP に対するスキャン活動等の検知
SSLv3	SSLv3 に対するスキャン活動等の検知
VOIP	VOIP に対するスキャン活動等の検知
Others	上記の分類に含まれないもの